

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-529472(P2004-529472A)

【公表日】平成16年9月24日(2004.9.24)

【年通号数】公開・登録公報2004-037

【出願番号】特願2002-590443(P2002-590443)

【国際特許分類第7版】

H 0 1 M 8/02

B 0 1 D 53/22

B 0 1 D 71/02

B 0 1 D 71/28

B 0 1 D 71/78

B 0 1 D 71/82

C 0 8 J 5/22

H 0 1 B 1/06

H 0 1 M 8/10

H 0 1 M 8/24

// C 0 8 L 25:04

【F I】

H 0 1 M 8/02 P

H 0 1 M 8/02 E

B 0 1 D 53/22

B 0 1 D 71/02 5 0 0

B 0 1 D 71/28

B 0 1 D 71/78

B 0 1 D 71/82 5 0 0

C 0 8 J 5/22 1 0 1

C 0 8 J 5/22 C E T

H 0 1 B 1/06 A

H 0 1 M 8/10

H 0 1 M 8/24 E

C 0 8 L 25:04

【手続補正書】

【提出日】平成17年4月18日(2005.4.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ポリマー骨格およびそれらに共有結合している複数の、ペンダントスチレン性マクロモノマーまたはフッ素化スチレン性マクロモノマーを含むイオン交換物質であって、ここで、該複数の、ペンダントスチレン性マクロモノマーまたはフッ素化スチレン性マクロモノマーは、一様な数の、スチレン性モノマー反復単位またはフッ素化スチレン性モノマー反復単位を含み、そして、ここで、ほとんど全ての、スチレン性モノマー反復単位またはフッ素化スチレン性モノマー反復単位が、少なくとも1つの荷電基を有する、イオン交換物

質。

【請求項 2】

前記ポリマー骨格が電子伝導性である、請求項 1 に記載のイオン交換物質。

【請求項 3】

前記ポリマー骨格が多孔性無機ポリマーを含む、請求項 1 に記載のイオン交換物質。

【請求項 4】

請求項 1 に記載のイオン交換物質を含む、触媒支持体。

【請求項 5】

請求項 1 に記載のイオン交換物質を含む、プロトン交換膜。